令和５年度　自己評価書

保育園・保育園型

令和６年３月１８日

真庭市立富原保育園

園長 三﨑　志保 印

1. 真庭市立富原保育園の教育保育目標

◯保育目標

『整った環境のもと、一人一人の心を豊かに育み、共に育ちあう子どもの育成』

・元気で仲良く遊ぶ子ども

　　・考える子ども

　　・思いやりのある子ども

　　・最後まで頑張る子ども

1. 本年度の重点目標

◯園児が安全にのびのびと遊びに取り組むことができるような環境づくり

　・子どもの興味や関心のあるものを大切に、子ども主体にそして安心して過ごすことができる環境づくりをする。

◯小学校との連携

　・小学校との交流を通して、安心して就学を迎えることができるようにする。

◯職員の資質向上

　・一人一人の子ども理解を深め、子どもが安心して過ごすことができるような関わりをする。

◯安心安全な給食の提供及び食育活動の実践

　・食の安全に対する認識度を高め、安心して食べることができる給食を提供する。

　・栽培活動を通して、食への興味関心を高める。

1. 園評価の個別評価

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価指標 | 考　察 | 園総合評価 |
| 教育課程・指導計画 | 園の目標や全体的な計画に基づき、指導計画を立て保育実践に努めることができた。 | ３ |
| 行事 | コロナのの位置付けが変わったことで、行事を行えるようになり、例年通り行える参加方法を考え工夫した。 | ３ |
| 組織・運営 | 職務分担表を基に、協力しながら園の運営に関わっている。 | ２ |
| 学級経営 | 子ども一人一人の発達を理解し、環境を整えながら、子ども達が自己発揮できる場を作るようにしている。 | ３ |
| 特別支援教育 | 家庭や関係機関との連携を図り、支援を要する子ども理解や対応に努めた。 | ４ |
| 安全管理・保健指導 | 毎月安全点検を行い安全管理に努めた。感染予防対策では保護者の協力を得ながら年齢に合わせて指導を行った。 | ４ |
| 研修（資質向上） | 積極的に研修会に参加し、園内でも知識習得のために研修を行い、資質向上に努めた。 | ３ |
| 情報提供・保護者・地域との連携 | 保護者への情報提供は、連絡帳・園だより・ウサギメールで発信している。地域の方との連携は、学校ボランティアの方や行事等で関わりがもてた。 | ２ |
| 小学校との接続・連携 | 交流会や保小会議の中で、就学に向けての情報共有ができた。 | ３ |
| 子育て支援 | 送迎時や懇談での話を保護者の思いに沿って丁寧に聞き、寄り添うようにした。 | ３ |
| 食育の推進（給食） | 園で育て収穫した食材を献立に取り入れることで、食への興味が広がり楽しみに食べることができた。 | ４ |
| 食事の提供（調理） | 給食調理が衛生的かつ安全に行われるように、食中毒や感染症の予防に努めた。 | ４ |

４．その他必要な評価

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価指標 | 考　察 | 園総合評価 |
|  |  | 　 |

５．本年度の重点目標及び総合的な評価結果の考察等

・一人一人の子どもの思いを受け止め、寄り添いながらのびのびと遊ぶことができるように、人的・物的環境を整えてきた。配慮や援助が必要な子どもについては、具体的な援助について関係機関から助言を受けながら家庭とも連携を図り、職員の共通理解のもと園全体で見守るようにした。

・小学校との合同運動会や交流会、図書室利用や小学生の読み聞かせ等を通して、小学校と園との交流を多く持つことができた。就学前の小学校との接続の視点から情報交換ができた。

・園外の研修に積極的に参加するようにし、新しい情報や他園の保育環境を吸収し、日々の保育に生かせるようにした。園内では毎月研修を行い、学びの共有を図ったり一人一人の子ども理解を深めたり共通理解ができるようにした。

６．評価結果を受けての具体的改善方策等

・職員は一人一人の子どもの姿をしっかり捉え、子どもが主体的に｢やってみたい｣という意欲や｢楽しかった｣という充実感が味わえるように環境を整えていく。そして、園での様子が保護者に十分伝わるように、今後ホームページやほいくえんニュース等で情報を多く発信していく。

・保護者も園児も安心して就学が迎えられるように、今後も小学校との交流や連絡会などを通してスムーズな接続ができるようにしていく。

・資質向上のため、園内研修では保育を振り返りさらに課題を見つけて、いろいろな角度から考えたり学びの共有を図ったりしてチーム力を高め、より良い保育提供ができるよう努めていかなくてはならない。

・今後も園での野菜や椎茸の栽培活動を通して食への意欲を高め、安心安全な給食提供に努めていく。

園評価基準

|  |  |
| --- | --- |
| 評　価 | 基　準 |
| ４ | ８０％以上の達成度 | 十分達成されている |
| ３ | ６０％以上８０％未満の達成度 | 概ね達成されている |
| ２ | ４０％以上６０％未満の達成度 | 取り組まれているが、成果が十分でない |
| １ | ４０％未満の達成度 | 取り組みが不十分である |